

みよし市障がい福祉に関するアンケート調査（案） ～調査へのご協力のお願い～

皆様には、日頃からみよし市の障がい福祉行政に関しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、みよし市では現在、令和6（2024）年度を初年度とする新しい「障がい者計画」「障がい福祉計画」及び「障がい児福祉計画」の策定を進めています。そのため、皆様からご意見をいただき、貴重な基礎資料として活用するため、アンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、障害者手帳をお持ちの方、難病を患っている方などを対象としています。なお、回答は無記名で行い、全て統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。

お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和5（2023）年1月

みよし市長 小山 祐

■ご記入の前に

- ・設問の「障がい者」という表現は「障がい児」も含まれます。
- ・回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。お答えが「その他」の場合には、番号を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- ・質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、案内に従ってお答えください。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。
- ・答えたくない質問は無回答にして、つぎの質問にすすんでください。

■調査票の返送について

- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
2月3日(金)までに、ご投函ください。
(返信用封筒には、住所・氏名などを記入する必要はありません。切手不要。)

■Web回答について

- ・Webでもご回答いただけます。右の二次元バーコードを読み取るか、
「<https://src.webcas.net/form/pub/src/miyoshi-s>」を入力し、
アンケート調査のWebページにアクセスしてください。



※Webで回答した場合は、調査票を返送していただく必要はありません。

【調査についてのお問い合わせ】

みよし市役所 福祉課 橋本 横井

TEL:0561-32-8010 FAX:0561-34-3388

問1 このアンケートを主に記入される方はどなたですか。(1つだけに○)

1. 本人 2. 家族 3. その他 ()

ご本人の現状について

問2 あなた(封筒の宛名のご本人:以下同じ)の性別を教えてください。(1つだけに○)

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問3 あなたの年齢は何歳ですか。(令和5年1月1日現在)

満 () 歳

問4 あなたが暮らしている地区はどこですか。(1つだけに○)

1. おかよし
(黒笹、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば)
2. きたよし (筋生、福谷、高嶺、あみだ堂)
3. なかよし (新屋、三好上、三好下、西一色、福田、東山、好住、中島、平池、上ヶ池)
4. みなよし (明知上、明知下、打越、山伏)

問5 あなたが現在、暮らしているところはどこですか。(1つだけに○)

1. 自宅 2. グループホーム、福祉ホーム 3. 福祉施設
4. 病院 5. その他 ()

問6 問5で「1. 自宅」を選ばれた方にお聞きします。

あなたは現在、どなたと一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ひとり暮らし 2. 夫、妻 3. 子ども
4. 子どもの夫(婿)、妻(嫁) 5. 父、母 6. おじいさん、おばあさん
7. 兄弟、姉妹 8. 孫 9. その他 ()

問7 将来住みたい、暮らしたいと思う生活の場はどこですか。(1つだけに○)

1. 自宅で家族と 2. 自宅でひとり暮らし
3. グループホーム 4. 福祉施設(障がい者入所施設、高齢者入所施設)
5. 病院 6. その他 ()

問8 問7の暮らし方を実現するためには、こういった条件・支援が必要ですか。
(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 障がいのある人に対する地域の理解 | 2. 定期的な自宅の見守り |
| 3. 在宅で介護を受けるためのサービスの充実 | |
| 4. 入所できる障がい者支援施設の充実 | 5. グループホームの充実 |
| 6. 建物（自宅など）のバリアフリー化 | 7. 身近な相談員や相談場所の充実 |
| 8. 緊急時に助けを求められる体制 | 9. 経済的支援や各種助成の充実 |
| 10. その他（ ） | |

問9 あなたがお持ちの障害者手帳は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 身体障害者手帳 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">問11へ</div> |
| 2. 療育手帳 | |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 | |
| 4. 障害者手帳は持っていない
(難病認定、医療費支給制度を受けているなど) | |

問10 問9で「1. 身体障害者手帳」を選ばれた方にお聞きします。

あなたの身体障がいの種類は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|--------------------|
| 1. 視覚障がい | 2. 聴覚、平衡機能障がい |
| 3. 音声、言語、そしゃく機能障がい | 4. 肢体不自由（上肢、下肢、体幹） |
| 5. 内部障がい（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓） | |
| 6. 免疫機能障がい | |

問11 問9で「2. 療育手帳」「3. 精神障害者保健福祉手帳」「4. 障害者手帳は持っていない」を選ばれた方にお聞きします。

あなたが診断されている症状は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 統合失調症 | 2. うつ病などの気分（感情）障がい |
| 3. 自閉症やアスペルガー症候群などの心理的発達の障がい | |
| 4. 精神発達遅滞 | 5. 難病（病名： ） |
| 6. その他（ ） | |

問12 あなたが健康管理や医療について、困ったり悩んだりすることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 近所に治療を受けられる病院などがない
2. 通院や健診のときに付き添ってくれる人がいない
3. 気軽に往診（医者が家まで来てくれる）を頼める医者がいない
4. 障がいのため症状が正しく伝わらず、必要な治療が受けられない
5. 受診手続きなど、障がい者への配慮（気遣い）が不十分
6. 医療費（病院などに行ったときのお金）の負担が大きい
7. 入院のとき、付き添いや個室をお願いされる
8. その他（ ）
9. 特に困ったり悩んだりすることはない

手助け（サポート）について

問13 あなたは日常生活の動作や行動についてひとりでできますか。それとも手伝ってもらいますか。【補装具、福祉用具をお持ちの場合は、使用した状態でお答えください。】
(1つだけに○)

1. ひとりでできる（またはひとりでできることが多い） -----> 問18へ
2. 手伝ってもらおう（または手伝ってもらおうことが多い） -----> 問14~17へ

問14 問13で「2. 手伝ってもらおう」を選ばれた方にお聞きします。

いつもあなたの手助け（サポート）をしている方（支援者）は、主にどなたですか。
(1つだけに○)

- | | | |
|---|----------|------------------|
| 1. 夫、妻 | 2. 子ども | 3. 子どもの夫（婿）、妻（嫁） |
| 4. 父、母 | 5. 兄弟、姉妹 | 6. その他の家族、親戚 |
| 7. ホームヘルパー 8. ボランティア 9. 施設、寮などの職員 -----> 問17へ | | |
| 10. その他（ ） | | |

問15 問14で「1」～「6」（ご家族）のいずれかを選ばれた方にお聞きします。

あなたの主な支援者は何歳ですか。（1つだけに○）

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳以上 |

問16 問14で「1」～「6」(ご家族)のいずれかを選ばれた方にお聞きします。

家族からの手助け(サポート)について、悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 支援者の健康に不安がある
2. 代わりの支援者がいない
3. 緊急時に支援が受けられないなどの対応に不安がある
4. 支援者から支援を受けるにあたって自身の身体的な負担が大きい
5. 支援者から支援を受けるにあたって自身の精神的な負担が大きい
6. 支援者が仕事に出られない
7. 支援者が外出や旅行に出かけられない
8. 支援者に休養や息抜きの時間がない
9. 支援者が高齢であることに不安がある
10. その他()
11. 特にない

問17 問14で「7」～「9」のいずれかを選ばれた方にお聞きします。

外部からの手助け(サポート)について、悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 気をつかう
2. 必要なときに手助けを受けられない
3. 支援者(手伝ってくれる人)がよく替わる
4. プライバシーが守られない
5. 同性による手助けを受けられない
6. 私のことをよく理解していない
7. 介助技術がよくない
8. お金の負担が大きい
9. その他()
10. 特に問題はない

就労(働くこと)、就学(学校などのこと)について

問18 あなたは、日中をおもにどのようにして過ごしていますか。(1つだけに○)

1. 通園・通学している(児童発達支援施設などへの通所を含む)-----> 問19~20へ
2. 働いている(福祉的就労を含む)
3. デイサービスやデイケアに通っている
4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動に参加している
5. その他()
6. 特に何もしていない(理由:)

問19 問18で「1 通園・通学している」を選ばれた方にお聞きします。

通園・通学で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 通うのが大変 (手段がない、遠い) | 2. 授業についていけない |
| 3. トイレなどの施設、設備が利用しづらい | 4. 園内、学校内の介助が十分でない |
| 5. 理解のある先生がいない | 6. その他 () |
| 7. 特にない | |

問20 問18で「1 通園・通学している」を選ばれた方にお聞きします。

卒業 (園) 後の進路はどう考えていますか。(1つだけに○)

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 通常学級に就学(進学)したい | |
| 2. 特別支援学級・特別支援学校に就学(進学)したい | |
| 3. 大学・専門学校などに進学したい | 4. 就職したい |
| 5. 職業能力開発学校に通いたい | 6. 施設に入所したい |
| 7. 事業所に通所したい | |
| 8. その他 () | |
| 9. わからない | |

問21 すべての方にお聞きします。

学校教育に望むことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

(現在学校に通っていない方は、通っていた当時望んでいたことを選びください。)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 就学相談や学習・生活相談・進路相談など、相談体制を充実させてほしい |
| 2. 能力や障がいの状況に合った指導をしてほしい |
| 3. 施設、設備を充実してほしい |
| 4. 学校で使用する材料や道具を充実してほしい |
| 5. 個別指導を充実してほしい |
| 6. 小・中学校(通常学級)で受け入れてほしい |
| 7. 小・中学校(通常学級)との交流の機会を増やしてほしい |
| 8. その他 () |
| 9. わからない |
| 10. 特にない |

問22 問18で「2. 働いている」を選ばれた方にお聞きします。

あなたの働き方はどのような形態ですか。(1つだけに○)

1. 会社などで正規の職員
2. 会社などでパート、アルバイト
3. 派遣、契約社員
4. 福祉的就労の仕事(生活リズムを整えるための仕事も含む)
5. 自宅での仕事
6. 自営業、家業(家の商売、家でおこなっている仕事)の手伝い
7. その他()

問23 問18で「2. 働いている」を選ばれた方にお聞きします。

現在の仕事のことで困っていることや悩んでいることがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事内容や労働条件(休日など)が障がいの程度にあっていない
2. 職場(会社)での障がいに対する理解が不足している
3. 職場(会社)の人間関係がうまくいかない
4. トイレなどの職場(会社)の設備、機器が利用しづらい
5. 通勤が大変である
6. 賃金(給料)や待遇面で不満がある
7. 相談できる人がいない
8. 自分の考えや思ったことが伝えられない
9. 支援組織や支援者とコミュニケーションがとれない
10. その他()
11. 困っていることや悩んでいることは特にない

問24 **すべての方にお聞きします。**

障がいのある人が働くために、何が大切だと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--|----------------|
| 1. 働く時間や日数を調整できること | 2. 通勤手段があること |
| 3. 通院などの保障があること | 4. 自宅で仕事ができること |
| 5. 賃金(給料)や待遇が妥当であること | |
| 6. 障がいの程度にあった仕事であること | |
| 7. 職業訓練などで就労のための技術を身につけられること | |
| 8. ジョブコーチなど、職場(会社)に慣れるまで手伝ってくれる制度があること | |
| 9. 職場(会社)の障がい者用の設備、機器が整っていること | |
| 10. 周囲(まわりの人)が障がいを理解してくれること | |
| 11. 福祉的就労の場を確保すること | |
| 12. その他() | |
| 13. わからない | 14. 特にない |

外出について

問25 あなたはいつも、どのくらい外出しますか。通勤、通園、通学、通所、通院、リハビリ、日常の散歩、買い物など、すべてを含めてお答えください。(1つだけに〇)

- | | | |
|-----------|------------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3~4回 | → 問26~27へ |
| 3. 週に1~2回 | 4. 月に1~2回 | |
| 5. 外出しない | 6. 外出したいが、外出しづらい | → 問28へ |

問26 **問25で「1」~「4」のいずれかを選ばれた方にお聞きします。**

あなたが外出する場合に、よく利用する交通手段は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 電車 | 2. 民間のバス |
| 3. さんさんバス | 4. 一般のタクシー |
| 5. 移送サービス(介護タクシーを含む) | 6. 施設の車 |
| 7. 自家用車(家族など他の人が運転) | 8. 自家用車(自分で運転) |
| 9. 自転車 | 10. オートバイ、原付 |
| 11. 車いす(電動車いすを含む) | 12. 徒歩 |
| 13. その他() | |

問27 問25で「1」～「4」のいずれかを選ばれた方にお聞きします。

あなたが外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 公共交通機関が少ない(ない)
2. 電車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)
6. 支援者(手伝ってくれる人)が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困った時にどうすればいいのか心配
11. その他()
12. 困っていることはない

問28 問25で「5. 外出しない」「6. 外出したいが外出しづらい」を選ばれた方にお聞きします。

外出しない、外出しづらいのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 障がい ^{しょうがい} の程度 ^{ていど} が重い ^{おも} | 2. 歩行 ^{ほこう} が困難 ^{こんなん} |
| 3. 電車 ^{でんしゃ} やバス ^{りよう} が利用 ^{りよう} できない | 4. 道路 ^{どうろ} 、階段 ^{かいだん} 、トイレ ^{かんきょう} など環境 ^わ が悪い ^{わる} |
| 5. 支援者 ^{しえんしゃ} (手 ^て 伝 ^{でん} つてくれる人 ^{ひと}) ^{てつだ} がいない | 6. 家族 ^{かぞく} や他人 ^{たにん} に面倒 ^{めんどう} をかける |
| 7. 外出 ^{がいしゅつ} しようという気 ^き 持 ^も ちがわかない | 8. 周囲 ^{しゅうい} (まわり ^{ひと} の人 ^{ひと})の目 ^め が気 ^き になる |
| 9. 身体 ^{からだ} の調子 ^{ちょうし} が悪い ^{わる} | 10. 身体 ^{からだ} が疲 ^{つか} れる |
| 11. お金 ^{かね} の負担 ^{ふたん} が大きい ^{おお} | 12. 人 ^{ひと} との会 ^{かい} 話 ^わ が困難 ^{こんなん} |
| 13. 目 ^め や耳 ^{みみ} の衰 ^{おとろ} えにより危 ^き 険 ^{けん} を感じる ^{かん} | 14. 外出 ^{がいしゅつ} する必要 ^{ひつよう} がない |
| 15. その他() | |

問31 あなたやご家族の方は、生活や福祉サービスの情報をどこで（どこから）得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 市役所の窓口 | 2. 病院などの医療機関 |
| 3. 福祉施設 | 4. 学校、幼稚園、保育園など |
| 5. 相談支援事業所（相談支援専門員） | 6. 民生児童委員 |
| 7. 障がい者の団体や親の会 | 8. テレビや新聞 |
| 9. 市の広報誌、回覧 | 10. 友人、知人 |
| 11. インターネット（スマートフォン・パソコンなど） | 12. 社会福祉協議会 |
| 13. その他（ | 14. 情報を得るところはない |

問32 あなたは、スマートフォン・パソコンなどを使ってインターネット上（SNS含む）から情報を得ることができますか。（1つだけに○）

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 自分でできる | 2. 支援者の助けがあればできる |
| 3. 障がい特性に応じた機器があればできる | 4. できない |

問33 あなたは障がいや生活のことで困ったり不安に思っていたりすることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 仕事のこと | 2. 経済的なこと |
| 3. 健康や医療のこと | 4. 家族のこと |
| 5. 介助者（手伝ってくれる人）のこと | 6. 近所づきあいのこと |
| 7. 施設への入所のこと | 8. 進学や学校のこと |
| 9. 結婚のこと | 10. 老後、親亡き後のこと |
| 11. 日常会話などの意思疎通が思うようにできないこと | |
| 12. その他（ | 13. 特にない |

問34 あなたは心配なことがあったとき、だれに相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 |
| 3. 地域の人 | 4. 友人、知人 |
| 5. 同じ障がいのある人 | 6. 家族会や障がい者団体の人 |
| 7. 職場（会社）の人 | 8. ボランティア |
| 9. 相談支援事業所の相談支援専門員 | 10. 民生児童委員 |
| 11. 児童相談所、保健所、障がい者福祉センターなどの職員 | |
| 12. 市役所の職員 | 13. 福祉施設の職員 |
| 14. 病院などの医療機関の職員 | 15. 学校、幼稚園、保育園などの先生 |
| 16. 社会福祉協議会の職員 | 17. その他（ ） |
| 18. 誰にも相談していない | |

災害・避難などについて

問35 あなたは、災害時に備え、日ごろからどのような準備をしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている |
| 2. 避難場所までの経路や方法の確認ができている |
| 3. 家族などに手助けが求められるようにしている |
| 4. その他（ ） |
| 5. 特に何もしていない |

問36 災害などの緊急時や避難場所での生活において困ると思うことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 救助を求めることができない
2. 安全なところ（避難場所）まで、避難することができない
3. 投薬や治療が受けられない
4. 車いすや義肢などの補装具を使用することができない
5. 避難場所の設備（トイレなど）が使えない
6. 障がいについて理解してもらえない
7. 周囲とコミュニケーションがとれない
8. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
9. その他（ ）
10. わからない
11. 特に困ることはない

問37 災害時や緊急時において、障がいのある人に対する必要な取り組みは何だと思えますか。(○は3つまで)

1. 地域、近所での日頃からの協力体制を作る
2. 避難に関する情報の伝達方法を決める
3. 必要な支援が届くような計画を立てる
4. 避難誘導に関する役割分担をする
5. 緊急通報システムを普及させる
6. 訓練実施などで住民の意識を啓発する
7. ボランティアの受け入れ態勢を整備する
8. 避難に抵抗のある方の要望をきく
9. その他（ ）

権利擁護について

問38 あなたは成年後見制度を知っていますか。(1つだけに○)

1. 知っている 2. 知らない

※成年後見制度とは、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、ひとりで決めることに不安や心配のある人を、成年後見人がいろいろな契約や手続きをするお手伝いをする制度です。

問39 成年後見制度を活用したいと思いますか(1つだけに○)

1. すでに活用している
2. 今は必要ないが、将来必要になったら活用したい
3. 活用したいと思わない
4. わからない

問40 あなたは日常生活の中で、障がいのある人に対する社会の理解についてどう感じますか。(1つだけに○)

1. 理解されていると思う
2. どちらかといえば理解されていると思う
3. どちらかといえば理解されていないと思う
4. 理解されていないと思う
5. わからない

問41 障がいのある人に対する「合理的配慮」について、知っていますか。
(1つだけに○)

1. 知っている 2. 知っているが、内容はよくわからない
3. 知らない

※合理的配慮は、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することが求められるものです。

問45 今後、みよし市の障がい者福祉について、行政や地域、学校、企業などで充実してほしいことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 障がい者の就労支援や雇用促進
2. 福祉的な仕事の場の充実
3. 相談窓口や相談支援する体制の充実
4. 生活介護など日中活動系サービスの充実
5. ホームヘルパーなど訪問系サービスの充実
6. グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実
7. 公共施設のバリアフリー化
8. 交通機関の充実や移動支援の充実
9. 障がい者のスポーツ・文化・レクリエーション活動の支援
10. 障がいのある子どもの療育や教育の充実
11. 障がいのある方への情報提供の充実
12. 地域の方との交流の場の充実
13. 災害や具合が悪くなったときなど、緊急時の支援体制の充実
14. 一般の方が障がいのことを理解するための啓発活動の充実
15. その他 ()
16. 特にない

問46 みよし市の障がい福祉施策について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

2月3日(金)までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。